

# 第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和元年度

施策コード 413

施策 配慮が必要な子供・家庭への支援

管理事業 家庭児童相談事業

1 枚のうち 1 枚目

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
① 子育て短期支援事業	家庭児童相談課	家庭内で一時的に養育が困難になった児童を一定期間、乳児院や児童養護施設で養育・保護を行う事業。	事業全体が法定事務
決算額(事業費)	評価の視点	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	今後の方向性
令和元年度 (千円) 50	<input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	契約している施設の空き状況や職員体制、感染症の流行など施設側の様々な要因に左右され、児童の受入ができない場合も多いことが課題である。委託先を増やすなどの改善策を講じているが、大阪府が一時保護を児童養護施設への委託に頼っている現状では、安定的にニーズを充たすための対応を市が単独でとることは難しい。	継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
② 子ども見守り家庭訪問事業	家庭児童相談課	本事業は、児童福祉法に基づく乳児家庭全戸訪問事業に位置付け、民生・児童委員協議会と連携して実施。早期に支援を必要とする家庭を発見するとともに地域での孤立化予防に努めている。	事業全体が法定事務
決算額(事業費)	評価の視点	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	今後の方向性
令和元年度 (千円) 2,127	<input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	民生・児童委員による訪問を行うも、留守で会えない家庭も多く、面談率が伸び悩んでおり、令和元年度より臨時雇用員1名を配置し、訪問日程の調整や、未面談家庭への訪問を行うなど面談率向上に向けた取り組みを進めている。面談率の向上の為に、市民に事業のことをよく知ってもらうことも大切であり、妊婦や新生児と関わりのある様々な部署とも連携し、事業周知の改善を検討する必要がある。	拡充

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
③ 育児支援家庭訪問事業	家庭児童相談課	保育士、幼稚園教諭、看護師、助産師等資格を有するボランティアの育児支援家庭訪問員が育児に悩んでいる家庭を訪問し、一定期間、子育てに関する相談や育児スキルの助言などの支援を行う。	事業全体が法定事務
決算額(事業費)	評価の視点	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	今後の方向性
令和元年度 (千円) 246	<input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	全体としてはニーズに見合う訪問員数が確保できているが、訪問可能な地域に偏りがあるため、引き続き新しい訪問員の確保に努めるとともに、各訪問員に訪問可能な地域の拡大を依頼するなどしていく必要がある。	継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
④ 児童虐待防止対策事業	家庭児童相談課	家庭児童相談への相談対応及び、児童虐待防止ネットワーク会議の事務局として関係機関との調整、さらに児童虐待防止の啓発に関する事務を行う。	事業全体が法定事務
決算額(事業費)	評価の視点	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	今後の方向性
令和元年度 (千円) 4,384	<input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	・増え続ける家庭児童相談に対し、引き続き相談員を確保していくとともに、対応力を強化する必要がある。令和2年度の子ども家庭総合支援拠点の設置に向け、研修を活用してスキルアップを図りつつ、必要数の専門職の確保に努めた。 ・支援を必要とする児童を早期に発見し、適切な支援を行うため、吹田市児童虐待防止ネットワーク会議において、関係機関との連携強化に努めている。	拡充

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑤ 親支援プログラム事業	家庭児童相談課	養育に課題のある保護者が子育てのスキルや問題解決力を身につけ、子育てを前向きに捉え、虐待の未然防止を図ることを目的に講座を実施する事業。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費)	評価の視点	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	今後の方向性
令和元年度 (千円) 522	<input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	現在実施している講座の受講者の満足度は高いが、養育者のニーズは多様化しているので、その動向を注視して、効果的なプログラムの提供に努める必要がある。	継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑥			
決算額(事業費)	評価の視点	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	今後の方向性
令和元年度 (千円)	<input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■		

上記以外の予算事業 ※ 一般事務事業、還付・償還事業、繰出事業、昨年度で廃止した事業、指定管理者制度導入施設の管理運営事業などはこちらに記入。

事業名	所管室課

事業名	所管室課